

# 造血細胞移植研究合同公開シンポジウム

日時 平成25年1月14日(月・祭) 午後3時～5時

場所 国立がん研究センター 国際交流会館 3階 (国際会議室)

★厚生労働省ご挨拶 厚生労働省健康局 疾病対策課 臓器移植対策室 間隆一郎 先生

## ●本邦における造血細胞移植一元化登録研究システムの確立

研究代表者 熱田 由子 (名古屋大学)

## ●革新的な骨髄移植療法の開発に向けて

研究代表者 池原 進 (関西医科大学)

## ●移植細胞源を異にする非血縁造血細胞移植の組織適合性に基づく成績向上と移植選択アルゴリズムの確立

研究代表者 森島 泰雄 (愛知県がんセンター)

## ●臍帯血移植の成績向上に向けた先進化の取り組み

研究代表者 高橋 聡 (東京大学医科学研究所病院)

## ●非血縁者間同種末梢血幹細胞移植開始におけるドナーおよびレシピエントの安全性と移植成績向上

研究代表者 宮村 耕一 (名古屋第1赤十字病院)

## ●成人T細胞白血病(ATL)の根治を目指した細胞療法の確立およびそのHTLV-1抑制メカニズムの解明

研究代表者 鵜池 直邦 (九州がんセンター)

## ●同種造血幹細胞移植療法の治療成績向上につながる基盤整備：未承認・適応外薬のエビデンスの確立

研究代表者 福田 隆浩 (国立がん研究センター中央病院)

